



## 4.7

2030年までに、持続可能な開発のための教育及び持続可能なライフスタイル、人権、男女の平等、平和及び非暴力的文化の推進、グローバル・シチズンシップ、文化多様性と文化の持続可能な開発への貢献の理解の教育を通して、全ての学習者が、持続可能な開発を促進するために必要な知識及び技能を習得できるようにする。

## 3.8

全ての人々に対する財政リスクからの保護、質の高い基礎的な保健サービスへのアクセス及び安全で効果的かつ質が高く安価な必須医薬品とワクチンへのアクセスを含む、ユニバーサル・ヘルス・カバレッジ (UHC) を達成する。

樋口 恭子

附属病院

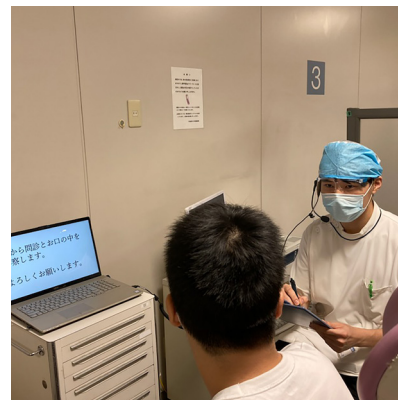
口腔診断・総合診療科

# 歯科医療面接における高齢難聴の患者さんとの コミュニケーションを円滑にする

高齢者・難聴者様とのコミュニケーションツールのひとつに音声認識ソフトが活用されています。

歯科医療面接時のコミュニケーションを円滑にするための文字表示システムとして音声認識ソフトを用い、その有用性の検討と最適な音声認識方法を明らかにするための研究を行っています。

コロナ 禍で患者様と十分なコミュニケーションがとりにくい中、高齢者および難聴患者様への対応の工夫や研修医への指導について模索することができると考えています。



## message

コロナ禍で多くの制限がある中、これまでの研究で得られた音声認識のデータを活用し、一人でも多くの患者様の QOL を維持出来るよう歯科治療に寄与していきたい。